

「聖靈に導かれて」 —先週の講壇より—

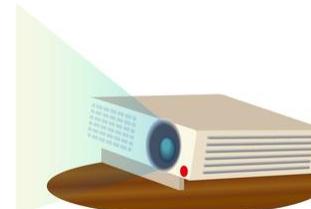
「聖靈とわたしたちは、次の必要な事柄以外、一切あなたがたに重荷を負わせないことに決めました。」使徒 15:28 【新共同訳】

今年の修養会では、プロジェクターが使えなくなるというハプニングが起きました。今の時代、聖句も讃美歌詞もすべてプロジェクターで映し出します。さらに今回の修養会では、日本からの講演はあらかじめ収録していただいたビデオを放映するという形をとりましたので、言ってみればプロジェクターが使えなければ手も足も出ない状況です。しかも修養会初日が建国記念日でお店はすべて閉まっており、新しいプロジェクターを買いに行くことが出来ません。そのような中で、様々工夫しながら初日を乗り越え、そして二日目に新しいプロジェクターを購入して、無事に修養会を終えることが出来ました。

一昔前の修養会も各個教会の礼拝も、聖書はもちろんのこと、讃美歌や聖歌や歌集はそれぞれ持っていますから、プロジェクターを必要とすることはませんでした。つくづく時代が流れたのだということ、礼拝や集会の方法が変わったのだということを痛感したことです。

でも福音の本質は、2000年前からまったく変わっていません。そしてこれからも決して変わることはありません。聖靈が教会を導き、私たちを導き続けていてくださるのですから。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《主の祈り》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わせず、惡より救い出し給え。國と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《使徒信条》。

私は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。私はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖靈によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより來たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。私は聖靈を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英國で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2023年8月13日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630
Facebook: オレンジ郡キリスト教会
ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「私はこの岩の上に私の教会を建てよう。陰府の門もこれに打ち勝つことはない。
私はあなたに天の國の鍵を授ける。」
マタイ16:18, 19

☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:20



礼拝は短縮して持たれています。

礼拝後のバイブルスタディ、平日のクラスなどは、現在休止しています。